

## 令和4年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

愛知県

行事名称	文化財火災防御訓練
実施期間・日時	令和5年1月29日(日) 8時00分～9時00分
実施場所	伊賀八幡宮(伊賀町)
主催者	伊賀八幡宮、岡崎市消防本部

## ■実施内容

## 訓練の想定

伊賀八幡宮の境内で神事の祭礼中、震度7の地震発生により、かがり火が拝殿に着火、本殿にも延焼拡大中の想定。

## 訓練の内容

伊賀八幡宮宮司による、火災発見、通報訓練後、伊賀八幡宮関係者による避難誘導、非常持出し及び初期消火訓練を実施し、消防署及び消防団による放水訓練を実施。

## 参加者及び役割分担

伊賀八幡宮宮司(2名): 通報訓練、避難誘導訓練

伊賀八幡宮氏子(3名): 非常持出し訓練、初期消火訓練(水消火器)

伊賀八幡宮自衛消防隊(4名): 非常持出し訓練、初期消火訓練(動力消防ポンプ設備)

岡崎市広幡消防団(53名): 放水訓練

岡崎市消防本部(28名): 全体統括、放水訓練、講評

岡崎市教育委員会(1名): 現場立会い

## 特に工夫した点

新型コロナウイルス感染症及びインフルエンザ対策で、必要最低限の人員で訓練を行うこととした。

## 問題点・課題

主に、国の重要文化財に指定された建造物で訓練を実施したいと考えている。

## その他

文化財防火デーにあわせて、貴重な財産である文化財を火災から守るため、関係者及び周辺住民の協力を得て訓練を実施し、有事に備えるとともに市民の文化財愛護意識の高揚と防災体制の強化を図りたい。

## 訓練風景

## 放水訓練

